

信じ合う喜び！

金子詔一

イスラム国と共に信じ合う喜びですか？

北朝鮮と共にですか？何寝ぼけたこと言ってるの？

あまっちよろいね〜！！

人が殺されてるんですヨ！！

ナイーブと言うか、子供みたいと言うか・・・、

いい年こいて、世間知らずですねぇと、

我輩は、厳しい言葉でおしかりを受ける身の上です。

73才の、半分ぼけたような爺の頭ではありませんが、

どうせなら、もう少し、バカ丸出しをして続行してみようと思うのです。

戦争を知らない子供たち―等と、歌われた世代ですが、

年相応に少しは世の中が、やっと見えてきたところでもあります。

人間社会のねたみや、嫉妬や、卑しきや、ボコボコに壊れた感情や、生物としての男と女や、

大自然の力や、神々の裁き等を、一通りは体験した年令でもあります。

しかし、自分の中には、いまだに沢山の思い込みや、主義主張や、くだらない見栄もありますから、もう少し、バカになつて、もう少し自由になつた方がいいという気持ちもある訳です。

悲惨な例としては、オウム事件も、身近に体験した世代でもあります。

人間関係を築くことは、美しい建築のようでもあり、精密機械のようでもあり、職人魂と切磋琢磨が必要です。

だから、ジジイ、ババアにも年相応に難しい問題に関わっていく責任、役割があると思う訳です。

例えば、原発に反対した小泉／細川組という政治家がいました。

二人は、まだ、脱原発をあきらめてないかもしれませんが？

原発問題は専門に研究を続けてきた科学者でも答えが出せないほど難問だと思います。だからと言って、ほっぼらかしておくのも無責任な話しです。

北欧のオンカロでは、500メートルの穴を掘り、核のゴミを収納するそうですが、十万年後の人類に「危ないものがここに埋めてある」ということを、どうやって伝えるかが問題なのだと思います。

子々孫々とはいえ、僕の場合は、せいぜい100年前、100年後のことぐらいしか思いを

はせることができない想像力です。十万年後の人類のことを考える人間は、すごいなくと感心します。

しかし、今、現在、我々が、この地球上に生息し文化的な生活を営んでいるということは、十万年前に、十万年後をおもんぼかる、イメージネーション豊かな人がいたということなんだと思います。ただの偶然ではないはずで。

で、十万年と比較するといきなり小さい話で恐縮ですが、僕の死後50年〜70年は、音楽著作権があるそうです。

金額はすずめの涙ほどかもしれませんが、たとえわずかでも、70年後を思う発想で、地球上の難問解決のために使ってもらおうと思います。少しは、役に立つかもしれないのです。

政治家は多数決で、次の選挙に勝たなければなりません。

目先の勝負に勝たなければならぬ立場の方々に、十万年先の問題をまかせるのは無理な話です。

小泉／細川組は、さすが引退政治家ですから、未来発想だったのだと思います。

暴走老人扱いされていましたが、NPO「今日の日はさようなら」未来思考の会に参加してもらおうと思うのです。

十万年後の人類を思う会で“いい酒が飲める”かもしれません。

NPO国際理解教育支援を立ち上げて、おいしい酒を飲みたいという、いたって利己的な動機ですが、僕にとつて、死後の著作権は、死後の献体みたいなもんです。

国際理解教育というのは、例えば、“くじらの問題”ひとつとっても、けっこう難しそうです。

北朝鮮、イスラム国以外にも、地球上の人類は問題が山積みです。

歴史も大切ですが、未来を思う気持ちも、いい酒には欠かせません。

例えば、電線に邪魔されない、きれいな富士山を、未来に残したい訳です。

もう少し、想像力があれば、こんな工事現場みたいな富士山を世界遺産なんて、何か変です？しょうがない・・・、仕方がない等と言わない想像力が欲しいのです。

未来十万年の会で、一緒においしいお酒を飲みませんか！！

南国の島の蝶々が羽ばたいて、その空気の波が、地球を二〜三周すると、台風に発達するなんて話は、シラフじゃ無理ですから！

大野重男さんを講師に招いて、飲みましょう！